

# フェアトレード委員会

1回/月

東西で交互に開催

不正競争防止法を中心とし、フェアトレードについて研究

## 第1小委員会

## 第2小委員会

## 第3小委員会

模倣品対策研究

営業秘密管理研究

東アジア・東南アジア  
の不正競争法研究

委員派遣

検討結果

講師派遣

C10コース

産構審、知財研等

報告書・論文  
意見書 等

知財協の研修

Aコース(一部)

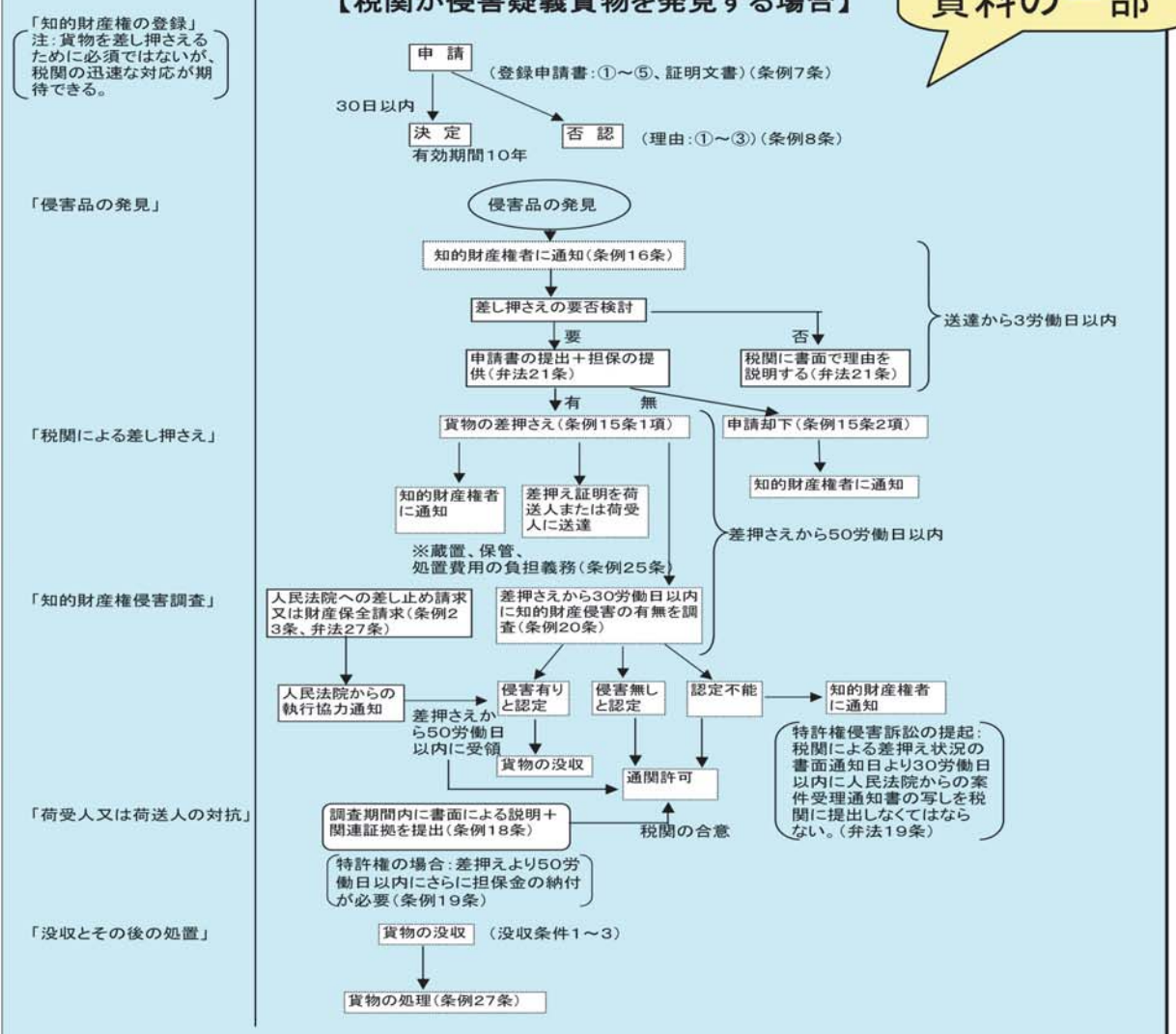
## 第1小委員会(8名, 清水小委員長)

テーマ 中国における水際取締りの研究

中国海関の活用は効果が不透明であるところ、模倣品が中国から海外へ流れている現状を考えると、海関への期待は大きい

本年度のメインテーマとして、中国の水際取締りの実情分析と有効活用法の研究。今年5月頃に資料発行を予定。

### 手続きフロー



## 第2小委員会(10名, 渡辺小委員長)



**テーマ** 不正競争防止法改正による営業秘密管理  
実務面への影響の分析とその対応

(1) 論文「平成17年改正不正競争防止法について」

知財管理  
11月号

「不正競争防止法等の一部を改正する法律」(平成17年法律第75号。平成17年11月1日から施行)その内容を会員へ解説するための論文を執筆。  
分担して執筆(第1小委員会「他人の商品の形態を模倣する行為および他人の著名表示を冒用する行為に対する刑事罰導入」、第2小委員会「退職者、国外犯の処罰の新設、違反者の所属する会社等を罰する両罰規定の導入」を担当)

(2) 「営業秘密管理指針」(改訂案)への産構審意見の検討・  
作成、指針改正案へのJIPA「パブリックコメント」を作成

10月作成

不正競争防止法等の改正を受けた改正「営業秘密管理指針」に対する企業側見地からの意見

(3) 「営業秘密マネージメントブック(仮称)」の検討・作成

3月資料  
発行予定

不正競争防止法の会員の事業運営上の手引きとなるべき解説・事例集の作成作業中

## 第3小委員会(6名, 宇野小委員長)



**テーマ** 中国での営業秘密対応

中国の優秀な人材が中国事業の成功を支えて一方、人材の流動化が極めて激しく、企業にノウハウが蓄積されない問題がある。  
日本企業が安定的な成長を遂げるために、どのような営業秘密マネジメントを行うかが鍵を握る。

(1) 営業秘密法令、判例調査

(2) 中国進出企業の管理実態の調査研究

(3) 中国における営業秘密管理のガイドライン検討

参画

日中企業連携プロジェクト

2月28日上海にて会議開催

日本・中国企業での営業秘密管理